

# 平成29年度 城東区運営方針 を策定しました

「住んでよかったと思えるまち」  
をめざします



城東区長 松本 勝己

城東区は、人口密度が大阪市で最も高く、多くの方に「住みやすい」と評価(※) いただくなど、「住のまち」として発展しています。引き続き、豊かなコミュニティを築き、まちへの愛着や誇りを感じる、「住んでよかったと思えるまち」をめざしていくために、今年1年で重点的に取り組む施策を「運営方針」としてまとめました。

城東区役所職員一丸となって、目標に向かってまい進しますので、みなさんもぜひご協力おねがいたします。

※平成28年度に実施した区民アンケートで「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した割合95.5%

## まちづくり・地域活動

多くの区民が、近所づきあい、つながり、きずながあり、ふるさと城東区を誇りに思うまちづくり

### おもな戦略・取組み

#### タテ・ヨコ・ナナメでつながるまちづくり

##### 地域活動協議会の情報発信などの支援

(予算額) **5,819万円**

区役所及び中間支援組織による地域活動協議会に対する活動支援と情報発信支援を行います。

##### 城東区ゆめ～まち～未来会議・

##### アイラブ城北川実行委員会と協働したまちづくり



▲SARUGAKU祭



▲城北川キャンドルナイト



▲各地域活動協議会広報誌の区役所での配架

(予算額) **405万円**

「城東区ゆめ～まち～未来会議」の自律的な活動の継続を支援します。また、「アイラブ城北川実行委員会」と協働して、各種事業を実施します。

## 子育て・福祉・健康

だれもが健康でいきいきと暮らし、支えあうまちづくり

### おもな戦略・取組み

#### 子育て世帯が安心して、生き育て、働くことができるまちへ

##### 子育て支援事業の推進

(予算額) **560万円**

わくわく子育てフェスティバルやコンサート等の子育て支援事業や、「絵本展」を開催します。

また、子育て応援情報誌「わくわく城東」や子育て応援マップ等の発行により、子育て情報発信を強化します。



▲子育て応援情報誌「わくわく城東」

※「わくわく城東」は、リアルな子育て「応援」情報誌。毎月1日発行で、区役所や区内の子育て支援施設等で配布しています。ホームページでバックナンバーも閲覧可能なので、ぜひ読んでください。

わくわく城東 検索 <http://www.city.osaka.lg.jp/joto/page/0000221641.html>



#### 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるまちへ

##### 地域包括ケアシステムの充実・推進

区内の医療・介護関係者等が参画する「在宅医療・介護連携推進会議」を開催するなど、地域(在宅)で高齢の方を支えるための多職種間の連携強化を図ります。

また、地域包括ケアシステム構築の必要性についてご理解いただき、取組みの推進につなげるため、区民の皆さま向けの講演会を実施するなどさらなる普及啓発に努めます。



▲地域包括ケアシステム(イメージ図)

#### 子どもたちの豊かな心、確かな学力を育むまちづくり

##### 学習会等のモデル実施

(予算額) **709万円**

(教育委員会事務局予算)

区内中学生対象の夜間学習会を実施します。また、小学校での時間外学習会(一部小学校)を実施します。

区内中学校不登校生徒を対象とした「居場所づくり事業」を実施します。

